

提供日 2026/07/01  
タイトル 未来の漁師が救命いかだ訓練に挑む  
担当 経済産業部 漁業高等学園  
連絡先 教務班 浅場紀人  
TEL 054-627-0219



## 未来の漁師が救命いかだ訓練に挑む

次世代の漁業者を養成する県立漁業高等学園では、生徒達が着衣のまま海面に飛び込み膨張式救命いかだに乗り込む、より実践的な訓練を行い、非常時に冷静に対応できる力を養います。実際に膨張式救命いかだを海面に展張しての訓練は全国的にも珍しく、生徒達にとって貴重な体験となります。

- 1 日 時  
令和8年7月15日（水）午後1時から午後4時まで
- 2 場 所  
焼津漁港内 小川魚市場（焼津市小川3392-9）地先海面
- 3 講 師  
株式会社フタバコーケン（救命いかだ販売・整備業者）担当者
- 4 参加者  
漁業高等学園57期生 総合漁業科13名
- 5 内 容  
実習船「わかたか」から海面に投下・展張させた膨張式救命いかだに生徒達が着衣水泳により乗込む訓練を実施するほか、救難信号の使い方や、救命浮環を使用した救助の訓練を行います。
- 6 その他
  - ・救命いかだ訓練は岸壁の近くで行うため、訓練の様子は岸壁から撮影可能です。
  - ・悪天候の場合は、海面での訓練をとりやめ、陸上で行います。
  - ・午前中に上記講師による講義（膨張式救命いかだの概要、救難用品や関係法令等の説明）を行います。

過去の訓練の様子

